

実践経営会計塾

The Institute of Practical Management Accounting

募集定員
15名様

設立記念セミナー

わが国管理会計実践の課題と展望

会社の持続的発展に向けた利益・人財マネジメントともいえる管理会計について、事業や製品・サービス特性から各社各様の取り組みが展開されています。それでも全体として見れば、ある傾向や共通点が見出せます。視野を拡げたり視点を変えることで、もっと他社から学べることは多いはずです。また最近の20年間の経験的研究から、多くの手法の逸話的効用や限界についての実態解明も進み、予算や業績評価にも新潮流が現れています。まずは、日本企業の管理会計実践が抱える課題と解決に向けた展望について議論しましょう。

平成27年 4月24日（金） 15:00～

慶應義塾大学三田キャンパス研究室棟 1階研究室会議室A

受付開始	14:30
第1部：基調講演	15:00～16:00
第2部：企業実践課題	16:00～17:30
レセプション (懇親のための立食パーティ)	18:00～19:30

真に役立つ実践知を究め、
管理会計の小さな一歩から、
企業を日本をリードしよう



主宰者 吉田 栄介

慶應義塾大学商学部教授
博士(経営学)

1968年大阪府生まれ 神戸大学大学院博士後期課程終了後、近畿大学講師などを経て、現職。この間、カリフォルニア大学バークレー校などで2年間、客員研究員として研究をおこなう。代表作『持続的競争優位をもたらす原価企画能力』中央経済社(日本会計研究学会太田・黒澤賞、日本原価計算研究学会賞)など受賞歴、著書・論文多数。製造業のみならず非製造業、地方公共団体、病院などを対象に、管理会計、組織変革、コストマネジメントの経営アドバイザーとしても活動。

申込については裏面をご覧ください

★設立趣旨★

管理会計業務は企業の利益管理の根幹であるにも関わらず、残念ながら一流と言われる企業でもその仕組みが必ずしも高い水準で整備・運用されているとは言い難いのが現状です。その原因としては、担当部門が経理部門や財務部門、経営企画部門などにまたがることから統合的な運用、変革が難しいことや、この20年間に学術的に目覚ましい発展を遂げた管理会計技術・ノウハウを十分に取り込めていないことなどが考えられます。前者については、成果主義的報酬の導入による人事制度と業績管理制度の統合的運用、IFRS導入によるグループ経営の変化、IT投資による利益管理・業績管理体制の見直しなど、これまでにない組織変革の好機が到来しています。後者についても、90年代以降、ABC/M (Activity-Based Costing/Management) やBSC (Balanced Scorecard) の開発、アメーバ経営などのMPC (Micro Profit Center) や原価企画が脚光を浴びるなど、新技法が注目を集めてきたのに加え、伝統的予算管理への挑戦 (Beyond Budgeting) や、新技法導入マネジメント、組織変革マネジメントのノウハウも学術的に蓄積されてきています。

しかしながら、企業における実践的課題の解決に向けて、他社・異業種との知的交流の場は限られ、学界が実業界に果たしてきた役割も決して大きいとは言えません。

本塾ではこうした問題意識に基づき、理論や学術的興味から企業にアプローチするのではなく、企業の抱えている課題を出発点として、その解決に向けて他社・異業種の実践知と学術的な理論知を融合させることで、日本企業の管理会計能力の向上、発展に貢献したいと考えています。

対 象

管理会計業務に関わるミドル層を想定しておりますが、限定はしていません。

参 加 費

1名様 20,000円、 2名様 38,000円、 3名様 53,000円
(19,000円/1名) (約17,700円/1名)

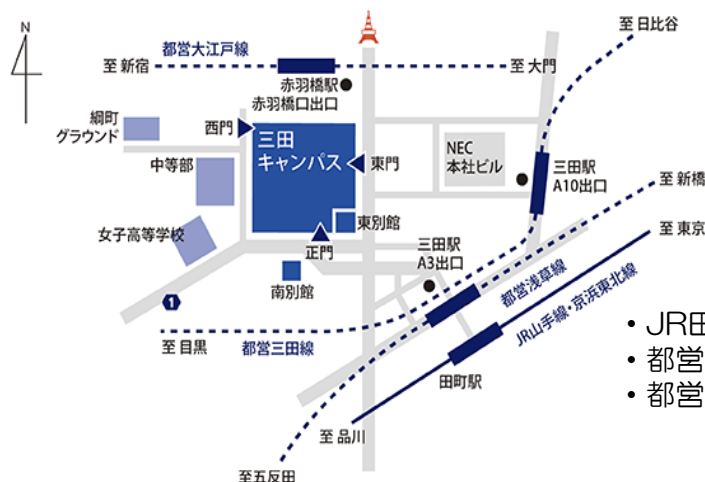
申 込

参加申込書 (Facebook掲載。問合せ頂ければWordファイル送付) をご利用の上、E-mailにて下記までご連絡下さい (1社3名様まで)。参加者の当日変更も可能です。

振 込 先

三井住友銀行 三田通支店 (銀行コード 0009 支店コード 623)
普通口座 8378392
口座名義: 実践経営会計塾 ※振込手数料のご負担をお願い申し上げます。

ア ク セ ス



- ・JR田町駅 (山手線/京浜東北線) 徒歩8分
- ・都営地下鉄 三田駅 (浅草線/三田線) 徒歩7分
- ・都営地下鉄 赤羽橋駅 (大江戸線) 徒歩8分

問 合 せ

ご不明な点は下記まで、E-mailにてお問い合わせください。

慶應義塾大学商学部 吉田栄介研究室 (管理会計学)

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45

E-mail: eyoshida@fbc.keio.ac.jp